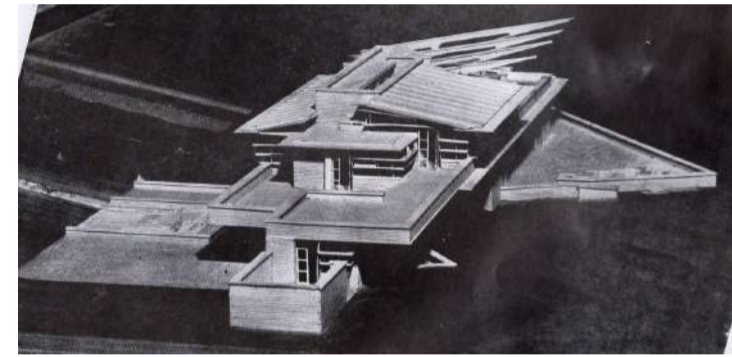
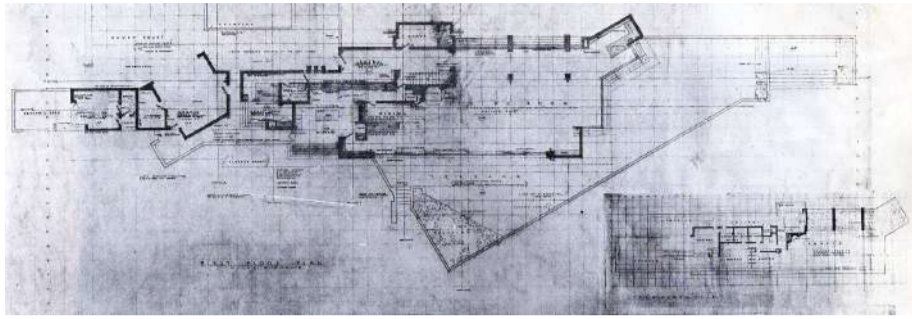


作品：テキサスの家、高層ビル、プレーリーハウス”WINGSPREAD、砂漠のサンマルコス (50頁～67頁)

下記の文は翻訳の一部分を抜粋

p 50 TEXAS のなだらかな大草原には、モダンなセンスと空間のアイデアを備えた家が必要だ。



TEXAS のなだらかな大草原には、モダンなセンスと空間のアイデアを備えた家が必要だ。

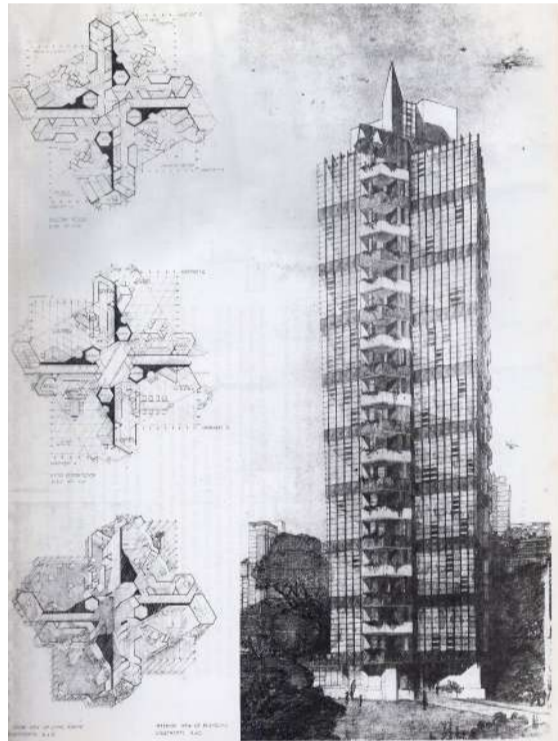
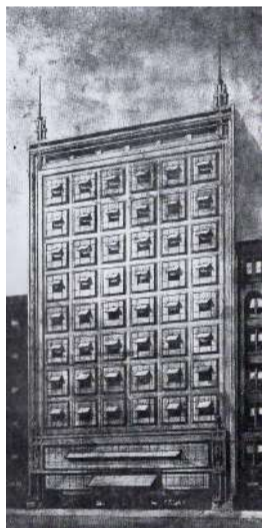
家の屋根は船のデッキのようになっている。

容赦ない日差しから家を守るため、屋根の表面はすべて断熱材で覆われている。

テキサスに家を必要とするなら、この家のように大地を庇うように翼を広げ、この家のようになだらかな大草原の景色を見渡せる開放性を持ち、この家のように夏の空気の淀みや急な寒さから守られた家を持つだろう。

PS. 屋根部に針のように突き出ている部材があるが「テラス上の銅製スクリーンを支えるカンチレバー・アーム」と言っている。よく意味が分からない。

p 54 高層ビルの計画



右は、人間が住むのに適した唯一の都市型スカイスクレーパーである。

この建物にはコンクリートのコアがある。コンクリートのシャフトが床を貫いて、各階のスラブがシャフトを通過する際に18段階で係合する。

各階はシャフトから伸びたカンチレバースラブとして外側に進む。

シャフトで厚くなったスラブは、外側に行くにつれて重なり合う鱗模様によって薄くなる。

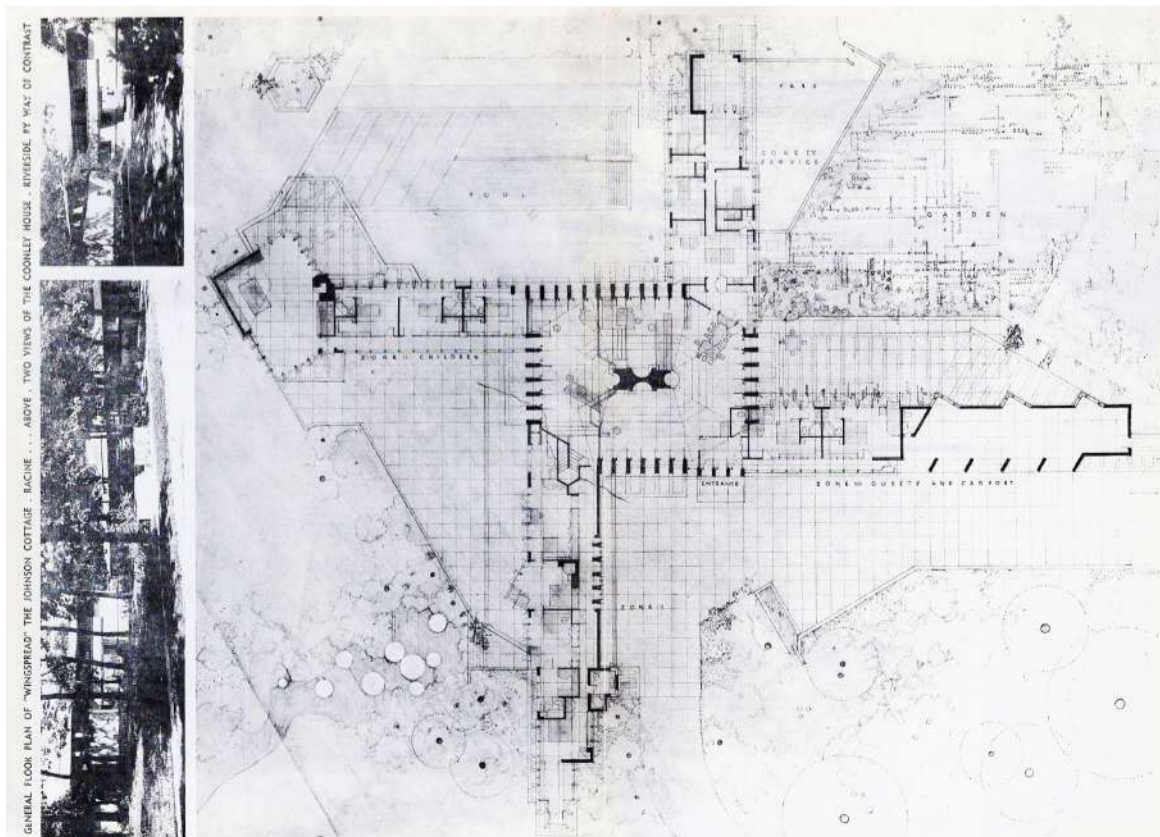
平面形状は4重構造。

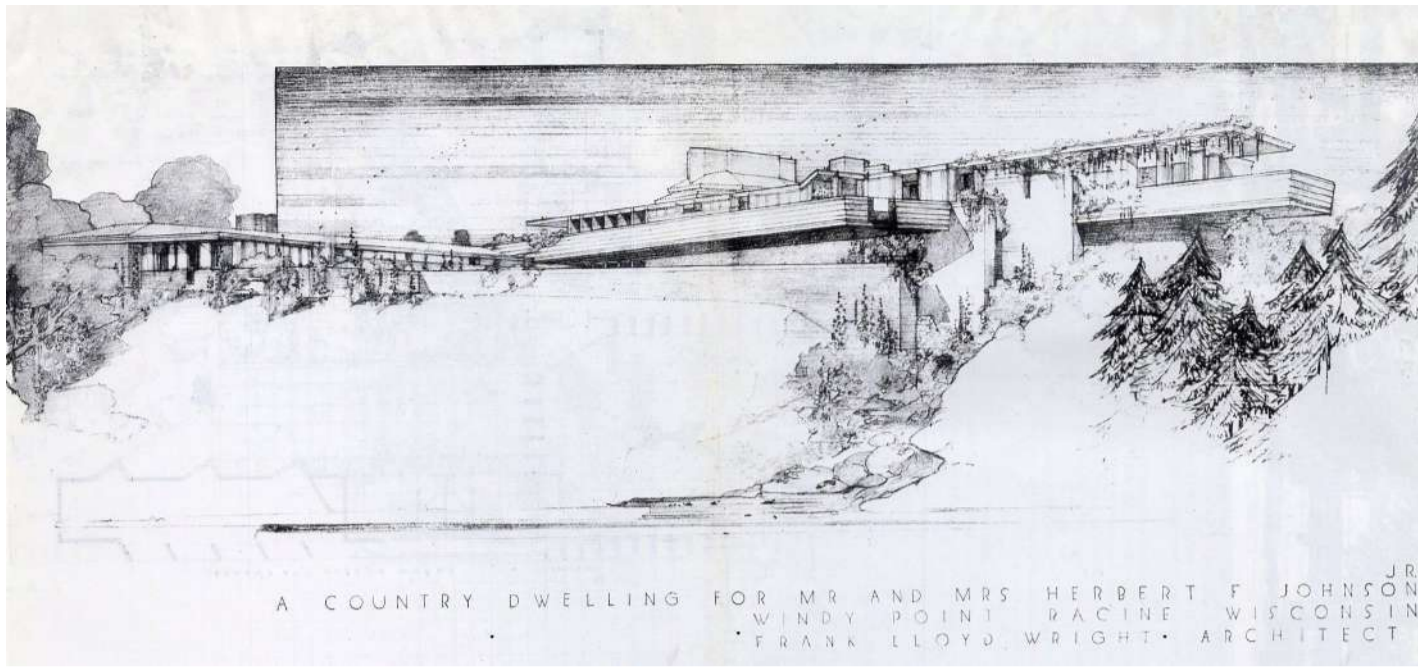
この構造により、石造りの壁の重量と無駄なスペースが完全に排除されている。

この建物は、耐震性、耐火性、防音性に優れ、その本質的な構造的経済性により、重量は通常の建物の半分以下である。居住可能な面積は20%以上増加する。この建物は、プレハブ製造のための完全な標準化である。コンクリート・コアとスラブのみを現場で作る必要がある。

この時代の創造物を特徴づける落ち着き、バランス、軽さ、そして強さがある。封建時代の名残である石造りの塊は、ふさわしくなく、贅沢で、安全ではない。

p56-62 現在建設中のハーバート・ジョンソンのプレーリーハウス ”WINGSPREAD

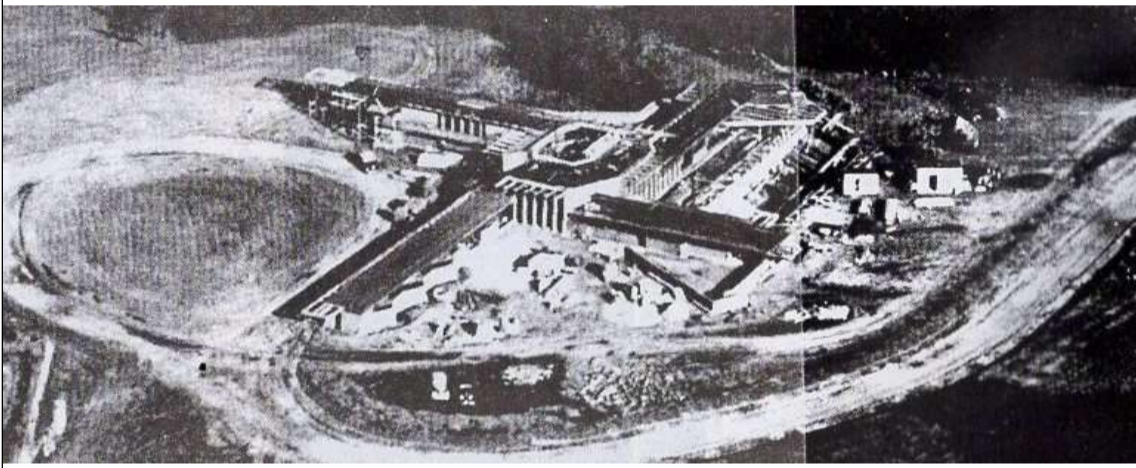




建設中のハーバート・ジョンソンのプレーリーハウス“WINGSPREAD”は、1909年に建てられたリバーサイドのクーンリー・ハウスから始まった、各室がグループ化され、廊下で結ばれているというアーティキュレーションの新たな試みである。

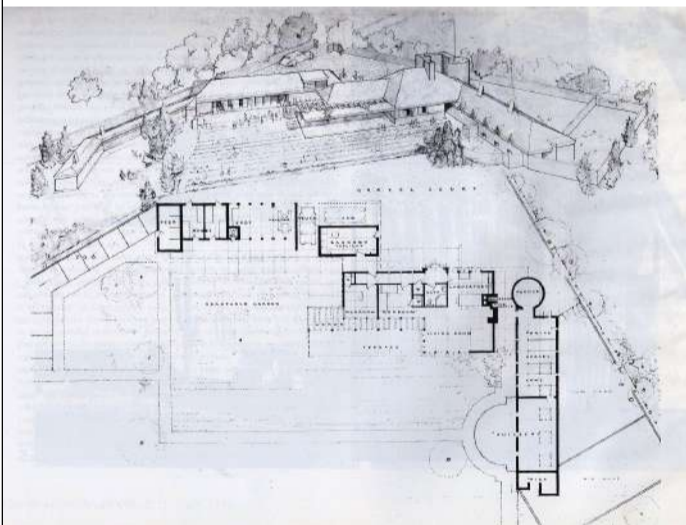
すべての部屋に日光が差し込むようなプランになっており、ゾーニングされた住宅を論理的に表現している。

4つのゾーンの中心には、広々としたリビングルームがある。中央の高い煙突には5つ※の暖炉がある。
※ プランでは4つつあるが、5つ目は分からない。



ウィスコンシン州レーシン近郊「ウインディポイント」にある40エーカーの農場。コテージ...が建設中である。

P63 ジョンソン・コテージ“ウィングスブキード”の農場ユニットの平面図とパース。...



農場ユニットの平面図とパース。

平地に建設されるグループ 野鳥の池の向こうに見える

p 64 ウィンター・リゾートの計画（砂漠のサンマルコス）



サンマルコスのテクスチャモデル。

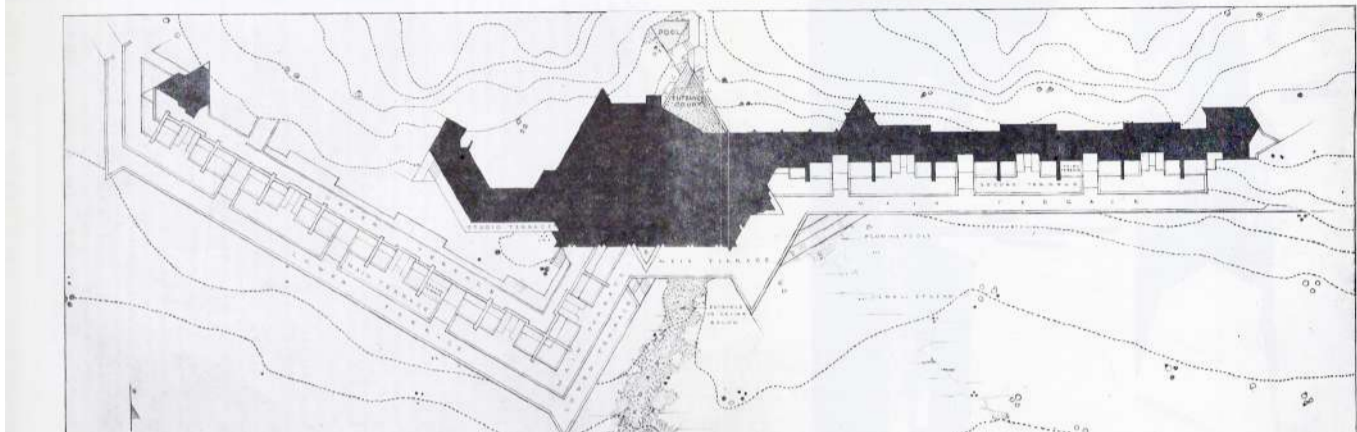
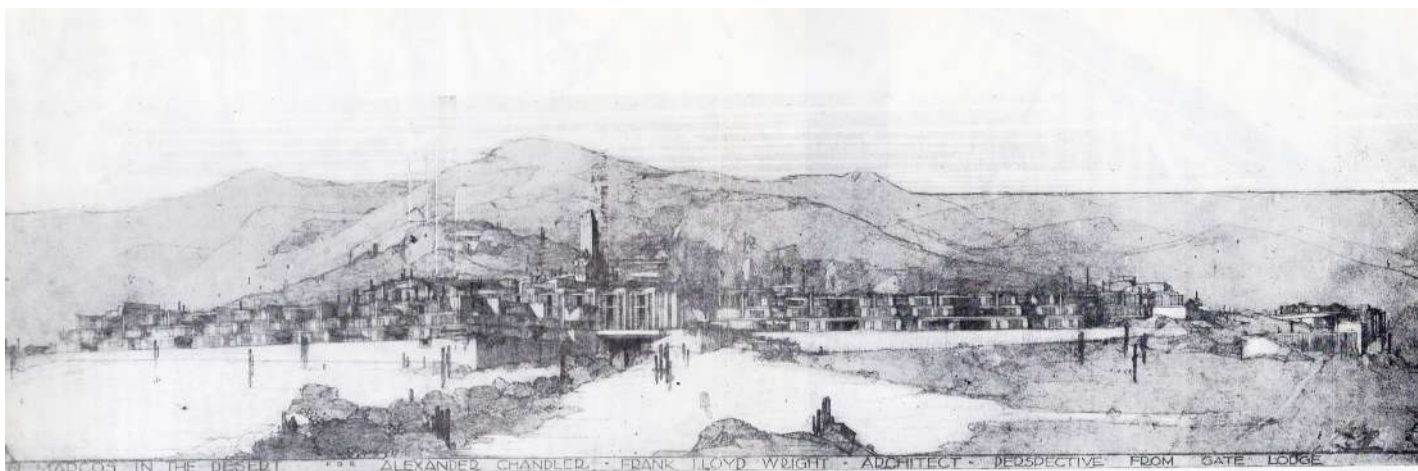
私の家族と9人の製図技師とともに、この建造物の設計図を作成するため、建設地の近くでキャンプを張った。

キャンプは実際に私たちだけで建てたのですが、出発してすぐにインディアンに持ち去られてしまいました、そのため、ここに建築家のキャンプ地オカティラの写真を掲載する。

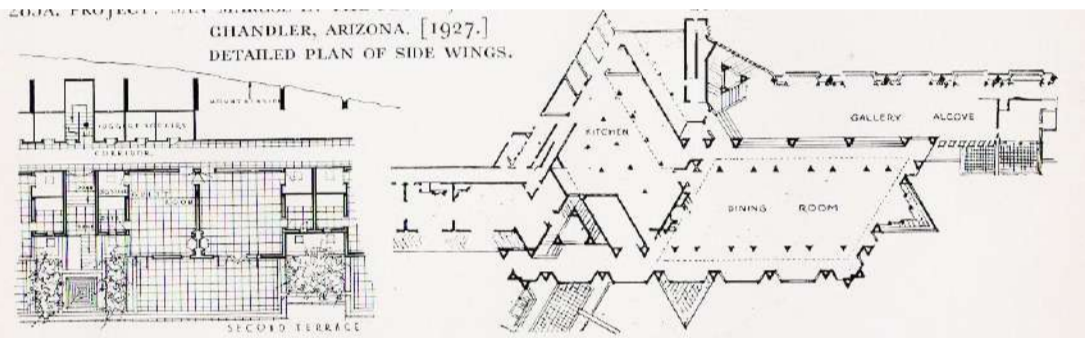
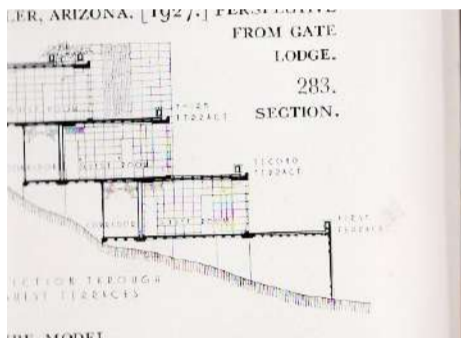
この建物は三角形または 60-30 三角形に適応した単位系に基づいて作られた、山脈はすべて 60-30 三角形だからである。

腰の高さまで板を敷き詰め、その上にキャンバスを貼り、その上に木柱をはめ込んだ。開口部は木柱に帆布を張り、船の紐で開閉するようになっていた。

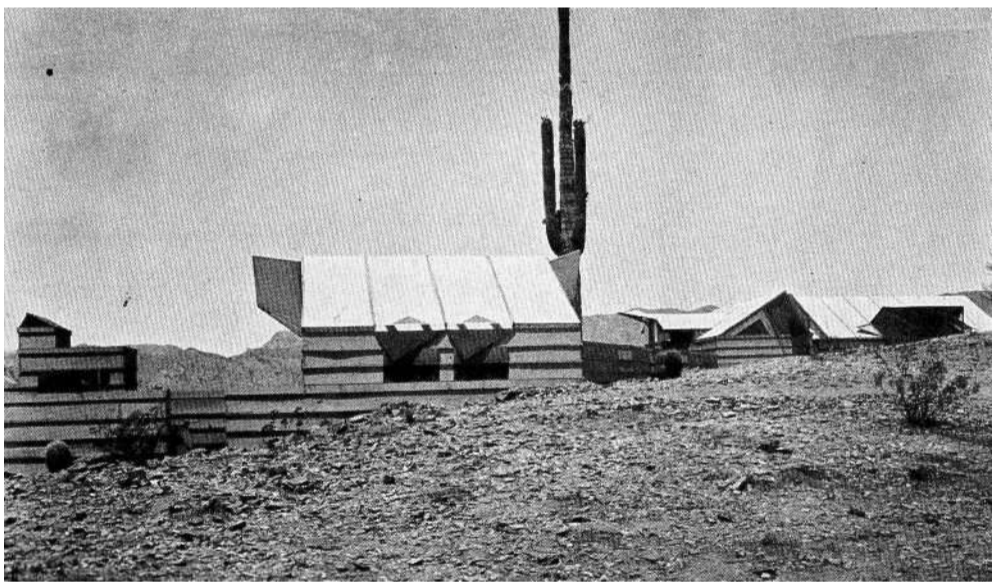
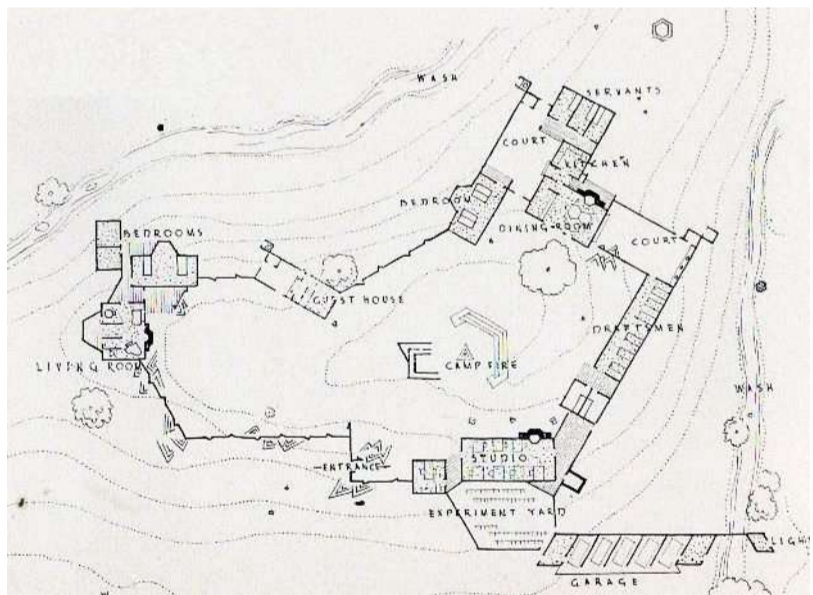
サンマルコスは建設されなかった。



サンマルコスのパースとレイアウト



この図面は In the Nature of Materials より



キャンプ地オカティラ/上の2点の図面は In the Nature of Materials より

